

別記第2号様式（結果の公表）

『鴨川市教育振興計画(第4期 令和8～12年度) (原案)』に対する意見募集結果をお知らせします。

鴨川市教育振興計画(第4期 令和8～12年度) (原案) について、みなさまからご意見を募集しました結果は以下のとおりでした。これらの意見を参考とさせていただき、鴨川市教育振興計画(第4期 令和8～12年度)を策定いたしました。貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

【策定した政策の名称】

鴨川市教育振興計画(第4期 令和8～12年度)

【政策等の案を公表した日】

令和8年1月6日

【意見募集期間】

令和8年1月6日（火）から令和8年2月4日（水）まで

【意見の提出状況】

- 1 意見提出者 2人
- 2 延べ意見数 2件
- 3 意見提出方法

窓口 0件、郵便 0件、ファクシミリ 0件、電子メール 2件、オンライン（LoGoフォーム） 0件

【提出された意見と市の考え方】

別紙のとおり。

なお、ご意見は趣旨を損なわない範囲で要約、集約をさせていただきました。

【実施担当課／問合せ先】

鴨川市役所 教育委員会学校教育課総務係 電話番号 04-7094-0512

【お知らせ】

このたび策定した鴨川市教育振興計画(第4期 令和8～12年度)及び関係資料については、市ホームページのほか、次の場所で閲覧することができます。

鴨川市役所天津小湊支所2階 鴨川市教育委員会学校教育課
鴨川市役所1階 市政情報コーナー

提出意見の概要とこれに対する市の考え方

第1 学校教育に対する意見

意見の概要	市の考え方
<p>2. 施策分野別目標 施策分野1 学校教育 (8 ページ)</p> <p>鴨川市の子どもたちは、目の前に海や山がある自然に恵まれた環境で育っている。その自然を活かした学びを、単なる体験でなく教育の柱として位置づけることを強く望む。理科や社会科、体育と総合的な学習の時間とを連動させ、海洋環境や森林、水、防災などを継続的に学ぶ仕組みを整えることで、「なぜ守るのか。」「未来にどう繋ぐのか。」を、子どもたち自身の言葉で考えるようになると思う。鴨川市で生きる姿を実感し、鴨川市で育って良かった、この町で生活したいと思える教育の実現を望む。</p>	<p>(3)主体的に学び未来を切り拓く義務教育の推進②特色ある教育の実施(17 ページ)に、「海や里山等の自然環境に直接触れる機会を設けることで、地域の魅力を体感させ、郷土への愛着を高めます。」としています。</p> <p>低学年では、生活科で地域を散策し自然と触れあう活動を行っています。また、高学年では、総合的な学習の時間と関連付け、自然との関わりの深い活動として体育科のサーフィン体験や、社会科の産業の学習の一部として稲作体験、稚魚の放流等を行っています。</p> <p>いただいたご意見を参考とし、今後も各学校区の地域の特色を活かした教育を推進します。</p>
<p>(3)主体的に学び未来を切り拓く義務教育の推進③ICT機器を活用した情報教育の充実 (17 ページ) <主な取組>タブレット機器の活用 (20 ページ)</p> <p>最近の報道などによると、タブレット機器の利用ばかりよりも、手書きによる学習の重要性が見直され、ノートへの手書きによる学びの定着が注目されている。先生方や子どもたち、保護者に意見を聞いて、子どもたちにとって良い教育、幸せに生活できる教育を望む。</p>	<p>本項目は、ICT機器を活用した教育活動を推進するとしていますが、本市としても、手書きによる学習の重要性について認識しており、学力向上施策の一つに記述力の向上を位置づけ、取り組んでいます。具体的には、1コマの授業時間の中で、自分の考えを書く場面を毎時間入れるようにしています。</p> <p>いただいたご意見を参考とし、今後もタブレット機器の利用に偏るのではなく、デジタルならではの利便性と、手書きなどのアナログ学習の良さを適切に組み合わせた効果的な学習を推進します。</p>